



平成 19 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 コスモ・バイオ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 原田正憲
(JQ・コード番号: 3386)
問 合 せ 先 取締役総務部長 田中 知
(TEL. 03-5632-9600)

平成 19 年 12 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 12 月期の業績予想について平成 19 年 8 月 8 日付「平成 19 年 12 月期 中間決算短信」にて発表いたしました業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 19 年 12 月期連結業績予想等の修正 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	6,390	808	721	430
今回修正 (B)	6,002	610	505	280
増減額 (B-A)	△387	△198	△216	△149
増減率	△6.1%	△24.5%	△30.0%	△34.7%
前期実績	前期 (平成 18 年 12 月期) 末から連結財務諸表を作成しているため、平成 18 年 12 月期の数値は記載しておりません。			

2. 平成 19 年 12 月期個別業績予想等の修正 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	6,250	830	745	457
今回修正 (B)	5,938	689	585	362
増減額 (B-A)	△312	△140	△160	△95
増減率	△5.0%	△17.0%	△21.5%	△20.9%
前期実績 (平成 18 年 12 月期)	5,936	917	824	451

3. 修正理由

本業績予想修正の要因につきましては、以下のとおりであります。

当社を取り巻くバイオ研究関連の環境につきましては、民間企業では引き続き堅調な研究開発が進められておりますが、大学関係におきましては、予算執行等の強い引き締め

の動きが見られ、今年度はバイオ研究支援市場全体としては近年には見られない弱い動向が続くものと見ております。

販売面におきましては、当初計画では、仕入ルート変更、すなわち、従来当社仕入の約1割を占めておりました米国 Millipore 社商品の輸入を国内現地法人である日本ミリポア社を介することを見込んでおりました。しかしながら当初の見込みと異なり、仕入ルートの変更に加えて新たに日本ミリポア社が販売ルートに参入したことにより、当社が取り扱う同社商品の利益の減少及び売上的大幅減少となりました。

仕入面におきましては、当第3四半期に至るまでの為替が平均で119円/ドル強と円安傾向（今期計画115円/ドル）で推移したこと及び仕入コストの上昇により仕入価格が上昇いたしました。

また昨年12月に子会社化いたしました株式会社プライマリーセルにつきましては、研究開発が先行しているため、売上及び利益は計画に及ばず今年度の計画を修正いたしました。

当社では新規商品の開発や販売管理費の抑制等に努めましたが、上記の押し下げ要因を吸収するには至らない見通しであります。

以上の諸要因から、平成19年12月期通期の業績予想を修正するものであります。

なお、予想1株当たり期末配当金2,500円の修正は行っておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述につきましては、当社が本資料の発表日時点において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は今後様々な変動等により、記載の予想とは異なる場合があります。

以上